

1. 件名：「JMTR二次冷却系統の冷却塔倒壊に係る対応について」に関する面談
2. 日時：令和元年12月12日（木）15：30～17：00
3. 場所：原子力規制庁 2階会議スペース
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
核燃料施設等監視部門
白井上席監視指導官、福吉主任監視指導官、松本原子力運転検査官、
赤澤主任監視指導官
日本原子力研究開発機構 大洗研究所環境技術開発センター
材料試験炉部 次長 他3名
5. 要旨
 - (1) 日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、「JMTR二次系冷却塔の冷却塔倒壊に係る対応状況について」として11月28日の面談以降の調査等の状況について、配付資料に基づき以下のとおり説明があった。
 - ・調査継続中としていた「施工上の不備」に関しては、接続金物の施工上の問題を確認したが、当該事象における風荷重に対する強度低下の影響は限定的であり、今回の冷却塔倒壊の要因とはなり得ないことを確認した。
 - ・したがって、冷却塔の構造部材である木材の腐朽を確認できなかった点等を倒壊の主要因と判断した上、再発防止策及び水平展開を実施する。
 - (2) 原子力規制庁から、再発防止及び水平展開にあたっては、原子力施設へ安全上の支障を生じさせないことを念頭に、必要な対応を実施するよう伝えた。
 - (3) 原子力機構から、主旨を踏まえ対応する旨返答があった。

6. その他

配付資料

「JMTR（材料試験炉）二次冷却系統の冷却塔倒壊について－第2報－」

参考

※1 令和元年9月26日の面談

「JMTR二次冷却系統の冷却塔倒壊に係る対応について」に関する面談

※2 令和元年10月31日の面談

「J M T R二次冷却システムの冷却塔倒壊に係る対応について」に関する面談

※3 令和元年11月28日の面談

「J M T R二次冷却システムの冷却塔倒壊に係る対応について」に関する面談